

2013年8月7日 発

学校法人東北学院 法人事務局広報部広報課
〒980-8511 宮城県仙台市青葉区土樋1-3-1
電話: 022-264-6423 / E-Mail: koho@tohoku-gakuin.ac.jp

報道関係者各位

『牡鹿半島のくらし展 in 鮎川』開催 取材のお願い

東北学院大学博物館では、東日本大震災以来、被災した石巻市牡鹿公民館所蔵の考古・民俗資料をお預かりし、保全作業に取り組んできました。このうち民俗資料は、かつてどのように使われたのかなどのデータが失われており、資料の復旧とともにデータの獲得も同時に求められています。これに向けた試みとして「文化財レスキュー展 in 鮎川」を、昨年のお盆の時期に開催し、帰省した地域の皆さまの生活情報を集めることができました。

今年の夏も以下の日程で開催されることになりましたので、このお知らせをご覧になった地域の皆さまにぜひ来場いただき、情報提供にご協力いただければと思います。

- ・8月13日(火) 10:00 ~ 16:00
- ・8月14日(水) 10:00 ~ 16:00
- ・8月15日(木) 10:00 ~ 13:00

また、13日と14日の2日間、午後2時から4時まで、鮎川の老人ホームで、学生が昔のくらしについて教えていただく場も設けることになっています。

現地での活動取材につきましては、責任者の加藤に連絡をいただければコーディネートが可能です。



つきましては、鮎川でのイベント準備も含め、8月12日より民俗資料の搬出、および現地での準備、13日からの『牡鹿半島のくらし展 in 鮎川』の活動内容の取材をお願いいたします。

なお、取材につきましては、次ページのタイムスケジュールを参照の上、事前にお知らせください。

【本件に関するお問い合わせ】

東北学院大学文学部歴史学科准教授(大学博物館学芸員)
加藤幸治 取材に関しての連絡 090-8383-5233

記

牡鹿半島のくらし展 in 鮎川 —再生・被災文化財— [入場無料]

主 催／ 東北学院大学博物館

開催日／ 8月13日(火) 10:00 ～ 16:00
8月14日(水) 10:00 ～ 16:00
8月15日(木) 10:00 ～ 13:00
*最終日のみ13:00まで

会 場／ 旧牡鹿公民館跡地周辺
テント2張を設置し、展示台の上に資料を展示
(毎日資料は撤収し保管)

内 容／ 旧牡鹿公民館所蔵(現石巻文化センター所蔵)民俗資料
約100点を展示し、来場者に文化財復旧作業と資料を見
ていただき、進捗状況をお伝えします。同時に学生が民具
の使い方などのデータとなる情報を来場者から聞き書きし
ます。

★8月7・8日は、土樋キャンパス7号館で、鮎川移送準備のための梱包作業を
行います。

★12日(月) 午前中に東北学院大学土樋キャンパスから美術品搬送専用車
両で搬出し、午後から鮎川の会場で展示設営を行います。

【本件に関するお問い合わせ】

東北学院大学文学部歴史学科准教授(大学博物館学芸員)
加藤幸治 取材に関する連絡 090-8383-5233

【参考資料】

昨年開催の「文化財レスキュー展 in 鮎川」



【本件に関するお問い合わせ】

東北学院大学文学部歴史学科准教授(大学博物館学芸員)
加藤幸治 取材についての連絡 090-8383-5233

「文化財レスキュー展 in 仙台」

2012年11月6日(火)～8日(木) 開催
9:30—21:00
せんだいメディアテーク 1階オープンスクエア



【本件に関するお問い合わせ】

東北学院大学文学部歴史学科准教授(大学博物館学芸員)
加藤幸治 取材に関する連絡 090-8383-5233